

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。

なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の試料（例：血液など）や診療情報（例：カルテの情報など）をこの研究に使ってほしくないと思われた場合にも、下欄の問い合わせ担当者までその旨をご連絡下さい。

≪試料・情報の利用目的及び利用方法≫	●研究の名称 超低出生体重児におけるカテーテル関連臍静脈石灰化に関する後ろ向き観察研究
	●研究の対象 2012年4月～2023年3月に浜松医科大学医学部附属病院新生児特定集中治療室（NICU）に入院し臍静脈カテーテル挿入を受けた出生体重1000g未満の方 40名
	●研究の目的 出生体重1000g未満で出生した赤ちゃん（超低出生体重児）は体がちいさく皮膚も弱いために通常の輸液ルートが確保できず、お臍の静脈からカテーテルを挿入して輸液や薬の投与を行うことがしばしばあります。しかし、まれではありますがこの臍静脈カテーテル挿入に関わる合併症がみられ、その中に臍静脈が石灰化するものがあります。この合併症に関する報告は非常に少なく、発生頻度や原因、症状、予後など不明な点が多々あります。そこで、過去に当院NICUに入院し臍静脈カテーテル挿入を受けた超低出生体重児の方の診療録（カルテ）の情報を収集して臍静脈石灰化の発生状況や治療および臍静脈カテーテル挿入・留置状況との関連性を調査する研究を行うこととしました。この研究は超低出生体重児に臍静脈カテーテルを使用する際の留意点が明らかにすることを目的としています。
	●研究の期間 研究機関の長による実施許可日から2025年3月まで
	●利用又は提供を開始する予定日 研究機関の長による実施許可日
	●他の機関に提供する場合には、その方法 この研究では外部へ試料・情報を提供しません。
≪利用し、又	●研究に使用する試料・情報

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

<p>は提供する試料・情報の項目》</p>	<p>情報：在胎週数、出生体重、臍静脈石灰化の有無、治療法、治療経過 等</p>
<p>《利用する者の範囲》</p>	<p>●機関名および責任者名 浜松医科大学 地域周産期医療学講座 飯嶋重雄</p>
<p>《外国にある者に対する試料・情報の提供》</p>	<p>この研究では外国にある者へ試料・情報を提供しません。</p>
<p>《試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称》</p>	<p>浜松医科大学 地域周産期医療学講座 飯嶋重雄</p>
<p>《試料・情報の利用又は他の研究機関への提供の停止（受付方法含む）》</p>	<p>あなたの情報を研究に使用することや、他の研究機関に提供することを望まない場合には、問い合わせ先まで連絡をいただければ、いつでも使用や提供を停止することができます。連絡方法は、以下《問い合わせ先》をご確認ください。</p>
<p>《資料の入手または閲覧》</p>	<p>この臨床研究の計画や方法については、あなたのご希望に応じて資料の要求または閲覧ができます。あなたご自分の研究結果を知りたいと希望される場合は、研究担当者にその旨をお伝えいただければ、他の研究対象者に不利益が及ばない範囲内で、あなた自身にあなたの結果をお伝えします。希望された資料が他の研究対象者の個人情報の場合には、資料の提供または閲覧はできません。</p>
<p>《情報の開示》</p>	<p>あなたご自身が研究の概要や結果などの情報の開示を希望される場合は、他の参加者に不利益が及ばない範囲内で、原則的に結果を開示いたします。しかし、情報の開示を希望されない場合は、開示いたしません。 また、本研究の参加者以外の方が情報の開示を希望する場合は、原則的に結果を開示いたしません。</p>
<p>《問い合わせ先》</p>	<p>〒431-3192 浜松市中央区半田山一丁目 20 番 1 号 浜松医科大学 地域周産期医療学講座</p>

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

	<p>担当者：飯嶋重雄 TEL：053-435-2312 FAX：053-435-2311 E-mail：sijima@hama-med.ac.jp 浜松医科大学</p>
--	---